

自然食品店のためのマクロビオティックセミナーレポート

医師が語るマクロビオティックの可能性 ～統合医療のリーダー・川嶋朗の視点～

全国から多くの皆様にご参加いただき、会場はほぼ満員となりました。冒頭、日本CI協会の勝又会長は日本CI協会が協力した女子栄養大学の健康調査の結果について話されました。マクロビオティックの食事の方が一般基準より健康状態が優れていたこと、食事内容が健康的な食事のガイドラインに合致していること、さらにその論文が昨年の国際会議で発表されて書籍『医師たちが認めた「玄米のエビデンス」』に掲載されたことなど、マクロビオティックの有効性が科学的にも証明され始めているとのことでした。

次に、川嶋朗先生は、風邪に関する通説の誤り、医者への依存心体質、現代医療の問題点、予防の重要性、現代食の問題点など、歯に衣着せぬ物言いで説明されました。マクロビオティックについて「ヘルシーエイジング＝マクロビオティック＝長寿学」と話され、川嶋先生がマクロビオティックの基本原則を解説する場面があり、高評価の印象を受けました。最後はライフワークとおっしゃる「QOD」の話で締められ、あっという間のセミナーでした。

こちらのセミナーの詳細が掲載された冊子が、同梱されています。ぜひご覧ください。



開催日:平成27年3月21日(土)
場所:AP西新宿4F(東京都)
時間:13時～16時10分
講師:川嶋朗先生×勝又靖彦会長



▲質疑応答では積極的に手が挙がり、盛り上げられました。



▲オーサワの試食コーナーや販売ブースも好評でした。

“マクロビオティック”を違った視点から感じる事ができました。

レポート:オーサワジャパン 奥田